

KITAGIN NEWS RELEASE 2024

2024年10月25日

各位

株式会社 北日本銀行

きたぎん SDGs 経営サポートによる「SDGs 宣言」策定支援について ～株式会社 ネクサス～

株式会社北日本銀行（頭取 石塚恭路）は、取引先企業さまの SDGs への取り組みを評価分析し、SDGs 経営を支援する「きたぎん SDGs 経営サポート」を取り扱っております。この度、本サービスのうち Basic（基本版）を通じて、株式会社ネクサス（代表取締役 中村正）が SDGs 宣言を策定されましたので、下記の通りお知らせいたします。

今後とも当行は、取引先企業さまの SDGs の取り組みを支援し、持続的な地域社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 会社概要

会社名	株式会社 ネクサス
所在地	〒020-0885 岩手県盛岡市紺屋町 7-6
代表者	代表取締役 中村 正
業種	サービス業（土木関係・建設コンサルタント）

2. 重点項目



3. きたぎん SDGs 経営サポートについて

取引先企業さまの SDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）への取り組みを促進するため、取引先企業さまの SDGs の取り組み状況を確認し、優先課題を決定した上で、目標設定を行うこと（Basic：基本版）、また、サプライチェーン分析による事業活動の流れと SDGs 貢献度を分析し、未来志向の目標設定（Progress：発展版）をお手伝い致します。

以上

[本件に関するお問い合わせ先]

営業統括部 事業コンサルティング室（担当：菅原） TEL：080-5125-4082

企業概要



The Region Environmental Consultant —
Nexus Inc.
株式会社 ネクサス Research & Planning



株式会社 ネクサス

代表取締役 中村 正

(所在地：岩手県盛岡市)

当社について

当社は、1987年の創業以来、地域計画・環境調査を主とした業務を行っています。

中央・地方の官・学・産から発せられる大量で様々な情報は、あまりにも直接的であったり、あるいは極端に湾曲して伝わったり、特に受信機会の多い地域において思わぬ多くの弊害を生じさせています。

私たちは地域の持つ特性に着目し、情報の方言化や標準語化を目指した調査・研究に努めています。

つながりを意味する社名のとおり、人と人とを結びつける**何か**や自然と私達をつなぐ**何か**を探求する集団として活動し、地域の状況にあったまちづくり、自然環境を大切にされた地域づくりをお手伝いします。

現状のSDGsに対するマテリアリティ（重要課題）

大項目	マテリアリティ（重要課題）
環境の保全	再生可能エネルギーの活用、生物多様性・生態系保全、グリーン購入・調達
従業員の働きがい	従業員の体の健康保持、休暇の取得奨励、従業員のキャリア開発
地域社会への貢献	文化・芸術・スポーツ活動、産学官連携、地域のSDGs意識の向上
コンプライアンス・ガバナンス	不正の早期発見・防止策、情報セキュリティ対策

株式会社 ネクサス SDGs宣言書

当社は、国際連合で採択された持続可能な開発目標（SDGs）の達成に、以下のマテリアリティ（重要課題）への取り組みを通じて貢献します。



2024年10月25日
株式会社 ネクサス
代表取締役 中村 正

マテリアリティ（重要課題）

環境の保全

環境関連の法令遵守と環境保護に配慮した事業活動に取り組むとともに、環境経営に関する社内浸透を進めます。

▼目標・取り組み内容

- ・社内のIT化を進め、ペーパーレスを積極的に推進。
- ・環境調査の際、調査圧による環境攪乱を起こさない様、取り組む。
- ・再生紙利用を継続。



従業員の働きがい

多様な働き方を尊重し、従業員の福利厚生の維持・充実化を更に図りながら、働きやすい職場環境を目指します。

▼目標・取り組み内容

- ・毎年の定期健康診断の受診率100%を継続。
- ・年次有給休暇の取得率100%を継続。
- ・従業員の資格取得を推奨し、資格取得のための補助制度も導入。

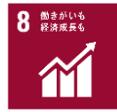


地域社会への貢献

地域とのコミュニケーションを図りながら、事業内容や活動を発信し、地域社会へ貢献します。

▼目標・取り組み内容

- ・自然観察会・生き物調査会を主催し、啓発活動を継続実施。
- ・産学官と連携し、イベント等の開催を継続。
- ・自然観察会・生き物調査会を主催し、啓発活動を実施。



コンプライアンス・ガバナンス

コンプライアンス体制を強化し不正ゼロを継続します。

▼目標・取り組み内容

- ・研修等の実施により、法令順守の意識向上に努める。
- ・コミュニケーションの円滑化による情報漏洩防止の徹底。



【企画・制作協力：株式会社日経リサーチ「SDGs経営推進プロジェクト」】